

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 高知県  
 本事業の担当部局名 子ども・福祉政策部子育て支援課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	3.2.2 地域全体で結婚・子育て、子育てと仕事の両立と多様な働き方を応援する気運醸成						
個別事業名	高知家子育て応援パスポートアプリを活用した情報発信の強化					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)	16,188,120		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	16,188,120
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	14,247,720						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役員費
	総事業費	0	0	0	0	60,000	225,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	60,000	225,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	15,903,120	0	0	0		16,188,120
	対象経費支出予定額	13,962,720	0	0	0		14,247,720
対象外経費支出予定額	1,940,400	0	0	0		1,940,400	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通                  本県においては、少子化対策を「高知県元気な未来創造戦略(以下、「創造戦略」という。)の中に位置づけ、「若者の定着・増加」と「婚姻数の増加」による「出生数の増加」により、若年人口の減少傾向に、4、5年後までに歯止めをかけ、おおむね10年後には令和4年度の水準まで回復させることを目指す。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;                  創造戦略の「政策3 子どもを生み、育てたい希望をかなえる」において「安心して妊娠・出産・子育てできる体制づくり」の1つとして「住民参加型の子育てしやすい地域づくり」を基本的方向として位置づけている。                  住民参加型の子育て支援の拡充に向けた具体的な取組の中で、「子育て応援アプリ等による子育てに関するポジティブな情報発信の強化」や「子育て応援アプリの情報解析による効果的な情報発信」を実施することとしている。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	高知家子育て応援パスポートアプリの改修	(1)妊婦から18歳までの子がいる親を対象としている本アプリにおいて、必要な情報を必要な人に届けられるよう、アプリのダウンロード数やアクティブユーザーの増加を図る。 ①子育て家庭の利用促進キャンペーンを行うための改修を行う。(3回) ②R7の情報解析事業で得られたデータに基づく、利便性向上のための改修を行う。 ③項番2の情報解析事業で実施予定の、応援の店等へのフィードバックに必要なアプリCMS改修を行う。(CMS上でフィードバックデータの閲覧を可能とする。) ④R6に開発した地域子育て支援センター入退場のデジタル化や、長期休暇中の子育て支援施設における配食サービスについて、市町村の希望に応じて横展開用の改修を行う。  (2)相談体制の充実 電話、メール、アプリ内のチャットにおいて、妊娠出産子育てに関する相談を受け付けるパパママ相談を実施する。				
2	高知家子育て応援パスポートアプリで得られた情報の解析	住民参加型の子育て支援の拡充にあたっては、子育て応援の店のほか、地域子育て支援センターといった子育て関連施設(以下「応援の店等」という。)の協力が不可欠である。これまで、応援の店等のお知らせやイベント情報発信等に本アプリを活用いただくほか、応援の店等の一部では、来店・来所時にQRコードを読み取ることでアプリ上でポイントが貯まるキャンペーンに参画いただいているところ。 令和8年度には、こうした情報発信やランPキャンペーンへの参画に対するインセンティブとして、本業務で解析した子育て家庭の属性情報や行動履歴を、応援の店等へフィードバックする仕組みを構築する予定としている。 本施策により、応援の店等が情報発信やキャンペーン参画に注力することで、より高精度なデータが蓄積されることが期待される。これによりアプリやキャンペーン内容の更なる充実が図られ、利用者、店舗、施設間の相乗的な好循環の創出を目指すもの。 このほか、新規ダウンロード者及びアプリのアクティブユーザーを増加させるための取組の検討のほか、別事業で実施するキャンペーンの効果測定、次年度以降に実施が望ましい子育て支援施策等の検討を実施する。					

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

■個別事業1

アプリ内でのアンケート結果からユーザーが求める機能を追加しているところであるが、アプリ内の情報解析を行い、解析データを基によく使われている機能や操作性向上が必要な機能の利便性、操作性向上を図る改修を行う。

■個別事業2

県子育て応援アプリによる積極的な情報発信や、るんPキャンペーンへ参画する応援の店等の増加に向けた新たなインセンティブとして、本業務で解析した子育て家庭の属性情報や行動履歴を、応援の店等へフィードバックする仕組みを構築する予定としている。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.64 (R9)	1.25 (R6)
	安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できる社会になっていると考える人の割合		%	50 (R9)	26.1 (R7)
	①理想的なこどもの人数②現実に持たたい子どもの人数		人	双数値の上昇・ 双数値差の縮小 (R8)	①2.14 (R7) ②1.77 (R7)
	平均初婚年齢(夫・妻)		歳	年齢低下 (R8)	夫30.6歳 (R6) 妻29.5歳 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.25 (R6)	
	婚姻件数		件	2,071 (R6)	
	婚姻率			3.2 (R6)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	高知家子育てパスポートアプリダウンロード数	件	47,000 (R8年度)	42,592 (R8.1月時点)
	②	30日以内にアクセスしたユーザー比率の増加	%	20 (R8年度)	13.8 (R7年度)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	-	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	④	高知家子育て応援パスポートアプリ満足度	%	75 (R8年度)	64 (R6)
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					